

明石公園の樹木に銘板を取り付けよう！（第3弾）

明石高校の理数探究類型生物班では、私たちが呼びかけた「明石公園魅力UP大作戦」の一環として、明石公園の樹木に銘板をつける取り組みを今年度今年度2回実施しました。

そこで得られた反省点を元に、長年色褪せず朽ちない銘板を、剛の池周辺の樹木 50 本に取り付けたいと思っています。10 人程度の明高生がお世話させていただきます。

記

日時

3月18日（土）12:00～13:30（明石公園検討委員会のワークショップの前）

場所

明石公園緑の相談所1階研修室

進め方

- 会議室で3班に分かれて、各班十数枚の銘板に樹木名を描きます。
- 軽く乾燥させた後、アプリを使って目的の樹を見つけるオリエンテーリングを行いながら、銘板を樹木に取り付けます。
- 雨天時は、傘を差して、目的の樹木を探すオリエンテーリングのみ実施します。

参加申し込み

- 準備の関係で人数把握が必要です。3月15日までをお願いします。
- スマホで右のQRコード、または



https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfKVDzQGRex1Weh6HbqEB4KkDwDw_u_o_0qaTHnK8mic_Baw/viewform

からお申し込み下さい。メールで yiwsk1959@gmail.com（岩崎）まで、御連絡頂いても結構です。

お問い合わせ

(078) 911-4376（明石高校） 担当：岩崎（yiwsk1959@gmail.com） 野内

銘板を取り付ける樹木（予定）



今回の見所

明石公園には、リュウキュウマメガキというとても珍しい樹木が1本生育しています。

一昨年秋に観察をしていると、剛の池の畔の別の樹にも、リュウキュウマメガキと思われる小さな実がなっているではありませんか！大発見！！

ところが、昨年の秋に観察すると、その樹には普通の柿の実がなっています？ あれ？？？

実は、そのカキノキの枝1本だけが、リュウキュウマメガキであることが分かりました！昔、誰かが接ぎ木したみたいです。しっかり観察してみてください。樹皮が違います。